



ファミエスマンがやって来る!

この物語は、住まいに悩む人々とリフォーム戦士ファミエスマンがよりよい暮らしを目指した奮闘の記録である。今回のテーマは、床タイル。最新のタイルで雨や雪の日の不安を解消しよう!

登場人物



滑川家のみなさん

60代後半の親夫婦と40代前半の夫婦、小1の娘の3世代でハイムに暮らす。もともとは親夫婦の持ち家であったため、最近では少々古さが気になることも。そんなある日、めずらしく大雪が降り……

ファミエスマン



よりよい住まいのために日々戦うリフォーム戦士。悩みの声を聞きつけるところからともなく登場し、知識と経験を武器に問題を解決する。

第10回 タイル張り替え編

ある雪の日の朝…

はい、寒いから手袋してね行ってらっしゃい!

雪でタイルがすべりやすいから気をつけるんだよ



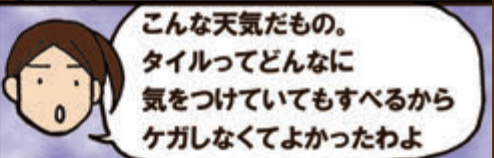
行ってきまーす

いったあーい

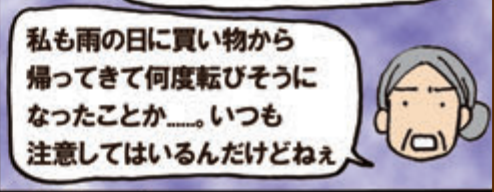


え〜んえ〜ん

も〜、大丈夫? だから気をつけてって言ったじゃない



こんな天気だもの。タイルってどんなに気をつけていてもすべるからケガしなくてよかったわよ



私も雨の日に買い物から帰ってきて何度転びそうになったことか……。いつも注意してはいるんだけどねえ

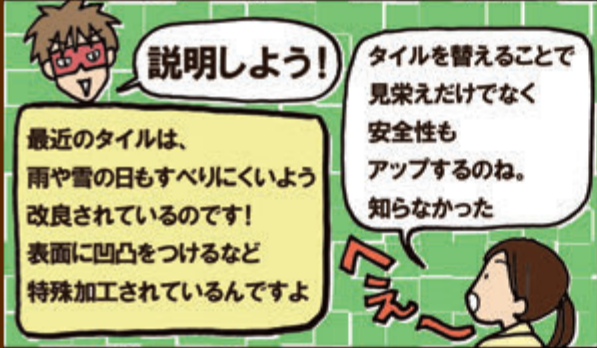


あ〜、間に合わなかった! すみません! 今朝は玄関先ですべてる人が多くてファミエスマン!



では、すべりにくい床タイルに替えてみませんか

エッ!? ということ?



説明しよう!

最近のタイルは、雨や雪の日もすべりにくいよう改良されているのです! 表面に凹凸をつけるなど特殊加工されているんですよ

タイルを替えることで見栄えだけでなく安全性もアップするのね。知らなかった



確かに、だいふ年季が入っているからね。ヒビや汚れが目立つから気になったのよ。それにほら、年を重ねると、この段差もしんどくなってね…



そうなんです! それにハイムを建てた当時とはご家族の年齢やライフスタイルも変わって古さや使いにくさを感じることも増えたのでは?



ふむ、つまずいたら危険ですね。これを機に階段の高さも見直してみませんか? 段差をゆるやかにすればヒョイヒョイ上がれますよ

ゴリゃいっわ

そもそも濡れたタイルはなぜすべる?

雨や雪の日のタイルは非常にすべりやすく、細心の注意を払って歩かなければいけません。皆さんの中でも、ヒヤッとした経験をお持ちの方も多いのではないのでしょうか。そもそもこれは、靴とタイルの間に水分が入り込んで起こる現象。水分を拭き取れば転倒を防げるものの、なかなかそうはいかないものです。



タイルの上に水分が張っている日はそっと歩いて! 油脂などの汚れを放置してぬめりが発生してしまうと、より危険な状態に

段差を低くしてバリアフリー化

30年ほど前に建てられたハイムは玄関前の階段が2段で、1段の高さは約20cmと高めが標準でした。現在の標準は3段で12~13cm(基礎高標準40cmの場合)。その分、ゆるやかに歩きやすい階段となっています。



1段の高さが20cmあると膝を大きく曲げなければならぬ



12~13cmにすると、膝を曲げる角度がゆるやかになるので高齢者でも歩きやすい



すべりにくい タイルは**ペットの健康**にもいい！

ペットにとって従来のタイルの多くは、すべてしまい歩きにくいものでした。小型犬は腰に、大型犬は股関節に負担がかかりやすく、特にシニア犬となると足腰が弱って寝たきりになることも。すべりにくいタイルは、そんなペットと飼い主の不安も解消！調査では、カーペットに次いですべりにくいという結果が出ています。



株式会社 LIXIL

お手入れの しやすさもうれしい！

最新のタイルは、汚れが落としやすいのも特徴。汚れが染み込みにくいので、子どものジュースこぼしやペットの排泄物などの汚れも、さっと拭くだけ。直射日光による変色もしにくい材質なので、長期間美しさを保ちます。



※従来品に比べすべりにくくなりますが、雨や雪の日には十分に気をつけて歩きましょう。



タイルを替えれば美観だけでなく
安心や健康もついてくる！
毎日の暮らしがぐ〜んと楽しくなりますよ